

最初に

まず、このページを御覧になっていることにお礼を申し上げます。読みづらいことも多いかと思いますが、御辛抱の上お付き合い下さい。このゲームが皆さんに楽しいひと時をもたらせたのなら、これほど嬉しいことはありません。時には様々な議論で紛糾するかもしれませんが、ここは一つ穏便にお願いします。

実はこのゲーム、「幻想世界の住人が現実世界に転生（リンカーネーション）し、魔族と戦う」と言うのが最終目的だったりします。しかし、そのためにはまず幻想世界の方もしっかりとした世界観でなければならぬだろう・・・ということで、リアスターグは作り出されました。現実世界に転生する機会を PC が得られるかどうかは、今を持って未定ですが、まずは空想の中で活躍するキャラクター達を温かい目で見守ってあげてください。

プレイする前に必要なもの

- ・ 10 面ダイス・6 面ダイスを 5 個ぐらい
- ・ キャラクターシート（作成中）と筆記用具
- ・ ゲームマスター 1 人
- ・ プレイヤー数人（4 人ぐらいが適正）
- ・ 大きく広い心

ゲーム中で使用される用語・略語

GM (Game Master) ゲームマスター

シナリオを用意してゲームを運営する人。普通は 1 人。

PL (player) プレイヤー

実際にゲームに参加して PC を操っている人。普通は数人。

PC (Player Character) プレイヤーキャラクター

プレイヤーが実際に操るゲーム上のキャラクター。

NPC (Non-Player Character) ノンプレイヤーキャラクター

プレイヤーのコントロール下に無いキャラクター。操るのは GM。

mdn (ダイス指定)

n 面ダイスを m 個振って合計した値を表す。例えば「2d6」なら「6 面ダイスを 2 個振った合計」ということで、2 ~ 12 の値になる。

人 (ひと)

リアスターグにおいて「人」と「人間 (ヒューマン)」は明確に区別されている。「人」と呼んだ場合、PC になり得る亜人間種族も含めた人々を表している。

者と物ともの

ルールブック上、「者」は生物、「物」は非生物、「もの」はどちらでも問わない、という意味合いで区別している。

端数

ゲームでは様々な数値計算を行うが、小数点以下の端数が出た場合、それは全て斬り捨てる。いちいちルールの文面に記述はしていないので覚えておくこと。